

区分：人文・社会科学

授業科目名	経済と経営（現代日本経済）				学期	曜日	校時
英語名	Economics and Business (Current Japanese Economy)						
担当 教官名	田口信夫	単位数	2単位	必修 選択	選 択	後期	火曜日 校時
授業のねらい・内容・方法							
日本経済の歩みを振り返りながら、日本経済がおかれている現状（長期にわたる経済の低迷）を把握し、その原因と解決策について学習していく。							
テキスト、教材等							
テキストは特に用いない。レジュメ、資料等の教材をできるだけ多く用い、理解を助ける。							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
全学部	定期試験、レポート及び日常の学習態度に加えて出席状況等を考慮して評価する。						
授 業 計 画							
第1回 産業革命と世界経済へのインパクト 第2回 産業革命と日本経済の近代化 第3回 高度経済成長期の日本経済 第4回 オイルショックと日本の産業構造の転換 第5回 日米貿易摩擦の時代（その1） 第6回 " （その2） 第7回 日本企業の海外選出と産業空洞化問題（その1） 第8回 " （その2） 第9回 バブル経済の発生と崩壊 第10回 1990年以降における日本経済の動向 第11回 日本経済の現状と小泉構造改革（その1） 第12回 " （その2） 第13回 " （その3） 第14回 総括 第15回 定期試験 （予習・復習に関する指示） できるだけ新聞の経済記事を日常的に読む習慣を身につける。 これが、予習の役割を果たすことになる。講義でわからない点があれば、講義の途中でも、講義後でも積極的に質問すること。							